

「住友理工 学生小論文アワード」受賞者決定 最優秀賞は法政大学 福屋実希子さんら3名

住友理工株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長兼 COO：松井徹）は、「住友理工 学生小論文アワード」を募集し、6月28日（日）に名古屋市内で、表彰式および記念シンポジウムを開催しましたので、お知らせします。



本アワードは当社の商号変更を記念して行われたもので、募集テーマは「これからの男女共同参画」。「ダイバーシティ（多様性）」「ワークライフバランス」「インクルージョン（包摂）」などをキーワードに、男女の視点を盛り合わせた「男女共同参画」を考えてもらい、大学生・院生の皆さんを対象として小論文を募集したところ、全国から50作品の応募がありました。

審査は、株式会社大和総研の河口真理子氏を審査委員長に迎えて行われ、法政大学・福屋実希子さんらが執筆した「働く人の対等なパートナーシップが築く男女協働参画社会を求めて」を最優秀賞として選出しました。表彰式では、最優秀賞から審査員特別賞を含めた7作品を執筆した学生たちを顕彰し、最優秀賞には賞状と賞金100万円が授与されました。福屋さんは受賞のスピーチで「男女共同参画を実現するのは、株主・経営陣の意識改革が必須」と述べました。

表彰式に続き、本アワードの審査員をパネリストに「男女共同参画」をテーマとした記念シンポジウムを開催しました。「女性の力を潜在化させているのは企業自身ではないか」という提言など、活発な討議が会場を盛り上げました。

当社は、今後も本アワードを継続して実施する予定です。

<審査員>

- ・大西 祥世氏（立命館大学法学部教授）
- ・河口 真理子氏（株式会社大和総研調査本部主席研究員）
- ・田村 太郎氏（一般財団法人ダイバーシティ研究所代表）
- ・森 摂氏（株式会社オルタナ代表取締役・「オルタナ」編集長）
- ・戸成 司朗（住友理工株式会社 CSR・社会貢献室長）

<受賞者一覧>

	氏名	小論文タイトル	所属
最優秀賞	福屋 実希子	働く人の対等なパートナーシップが築く男女協働参画社会を求めて —企業理念と組織風土のリコンストラクション—	法政大学 人間環境学部 3年
	久米 祐梨子		
	小阪 幸美		
次席	坏 陽太郎	競争力としてのダイバーシティ —にわかダイバーシティからの脱却—	高崎経済大学 地域政策学部 4年
優秀賞	千嵐 健太	女性の活躍を推進するレジリエンス・ワーク —「家庭よし、企業よし、社会よし」を実現する働き方革命—	法政大学 人間環境学部 3年
	島村 安美		
	梅溪 慧	LGBTからみる男女共同参画 —誰もがいきいきと働ける職場を実現するための提言	京都大学 医学部6年
	熊澤 有里	インクルージョン達成のための女子教育政策 —女子大学におけるダイバーシティ教育と男女共同参画社会の形成—	椋山女学園大学 現代マネジメント学部2年
審査員特別賞	北野 舞子	「2-6-2の法則」を打ち崩す私たちの知恵 ダイバーシティを活かす3つの提案	麗澤大学 経済学部4年
	永井 優衣		
	島崎 里紗		
	マルタ・シチギェウ	「ポーランドを第二の日本に！」 ……しないほうがいいのかもかもしれません	大阪大学 人間科学部人間科学研究科博士課程2年

以 上